

令和8年度 学校経営計画

1. 教育目標 社会の変化に対応できる しなやかでたくましく生きる力の育成

2. 学校経営方針

現状に満足せず、生徒も教職員も一歩高みを目指す学校づくり

3. 教育方針

- ・目標を持ち、その達成に向けて主体的に実践する生徒の育成。
(自己指導能力の育成 = 自ら考え、自ら決定し、自ら行動)
- ・成功体験の積み重ねによって「やればできる」を実感させる。

4. 目指す学校像

「知」「徳」「体」の調和のとれた教育活動を通して、生徒が成長できる学校
安全安心な教育環境（支持的風土）を提供し、地域から信頼される学校

5. 目指す生徒像

自分の大切さと共に他の人の大切さを認める生徒（自分も大事、相手も大事）

一歩高みを目指し、努力できる生徒（常に一歩前進）

学びを生かし、問題解決できる生徒（知識は生かすためにある）

多様な価値観を認め、協調性のある生徒（みんな違って、みんないい）

6. 目指す教職員像

教職員としての自覚と誇りを持ち、生徒の目標達成を支援できる教職員

学校力の向上に向け、連携・協力し合える教職員

主体的に働き方改革を推進する教職員

7. 中・長期的目標

【知】確かな学力を身に付けようと、主体的に学習に取り組む生徒

【徳】豊かな心を持ち、相手の立場に立って物事を考えることができる生徒

【体】健康で丈夫な身体をつくり、積極的に保持・増進に努める生徒

8. 働き方改革

各自月2回以上「定時退校日」を設定、「最終退校時間」19時30分の設定。

時間外勤務時間 月30時間未満、月80時間を超える教職員ゼロを目指す。

業務改善（ICTの活用等）並びに業務の平準化を推進する。

定期テストにおいて、採点ソフトの活用を原則とする。（定期テスト作成時の工夫）